

令和6年度 学校経営方針

五島市立岐宿中学校

校長 田端 幸一

1 学校経営の基本理念

- 教師としての志を高く持ち、質の高い教育(授業)実践を目指す。
- 地域とともにある学校を目指す。
- 同僚性の高さと組織力で生徒に身に付けさせたい資質能力を育む。

本校の校訓は「理想開拓～勤勉 友愛 創造～」である。これに基づき教師・生徒・保護者・地域が一体となつてつくった本校の宝物「岐中一步前憲章」がある。これらが本校教育の礎である。

予測困難だと言われる時代を生きていく子ども達に、夢や目標を持たせ、その実現に向けて直向きに努力を重ねることができる子どもを育てる。また、今後、五島市(岐宿町)は人口減少が加速度的に進み、コミュニティとして成り立たなくなる可能性がある。五島市を支える人材を育てていくという視点を忘れず、地域と共にある学校づくりに邁進する。

2 学校経営の基本方針

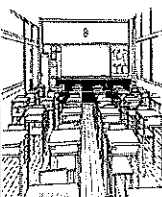
- (1) 教職員の英知を結集し、理解と協力の和で結ぶ組織的な学校づくりに努める
 - ・ 互助の精神で「目配り・気配り・心配り」がともにできる働きがいのある職場を構築する
- (2) 指導と評価の一体化(授業改善)を図り、学力を身に付けさせる
 - ・ 「書く活動」を通して思考力・判断力・表現力を育てる(学力向上プランの実践と評価)
- (3) 豊かな人間性、道徳的実践力と思いやりの心を持った生徒の育成に努める
 - ・ 充実した特別活動や地域行事への参加により、様々な機会や人に触れさせる
- (4) 生命や健康を大切にする生徒の育成に努める
 - ・ 生徒指導(教育相談)、部活動、保健・給食指導、安全・交通指導の充実を図る
- (5) キャリア教育の充実を図り、予測困難な時代に対応できる人間の育成に努める
 - ・ 学級活動、総合的な学習の時間等の指導と「教科の中でのキャリア教育」を充実させる
- (6) 教育活動を支える安心・安全な教育環境づくりに努める
 - ・ 服務規律の徹底と不祥事・体罰・暴言等の根絶を図り、信頼できる教職員・学校を構築する
- (7) コミュニティースクールの充実を図り、地域・岐宿小・五島南高と連携した教育に努める
 - ・ 将来の五島市を支える人材を育てるという意識を持ち、ふるさと教育を充実させる

3 学校教育目標の具現

校 訓	学校教育目標	育成をめざす資質・能力		めざす生徒像
理想開拓 勤勉 友愛 創造	理想の自分へ 一歩前へ	知識・理解	A 知識・理解	○社会の変化や課題を理解できる知識を身に付け、ふるさとに誇りを持ち、夢や理想の実現に向けてたゆまず進む生徒
		一歩前へ	B 「一歩前」の精神 (前向き・チャレンジ) C 能動的市民性 ふるさとの担い手として	
		認め合い・ 支え合い	D 他者との協働性 E 寛容さ	○多様な他者に真心を持って接し、協力・協働できる生徒
		未来を創る	F 思考力・創造力 G 表現力・発進力	○疑問を大切にし、導き出した答えを、表現を工夫しながら臆さず発信できる生徒

【（具現化のために）めざす教師像】

- 生徒の成長を信じ、待つことができる教育を実践する
寛容性、人間味あふれる教師
- 現状維持で満足せず、研究と修養に努め、常に変化・進化し成長を続ける教師
- 他者理解に努め、協働と感謝の心を大切にする教師



【（具現化のために）めざす学校像】

- 笑顔と笑い声に満ち溢れ、心身ともに安心・安全な環境にある学校
- 「静動一如」時と場に応じた規律ある行動ができる学校
- 元気で明るいあいさつの声が飛び交い親近感、開放感のある学校

令和6年度 学校経営方針

I. 教科等の指導 及び II. 教科等以外の指導

校 訓		努力目標（育成をめざす資質・能力）	具体的努力事項
理 想 開 拓	勤	A 知識・理解 各教科における基礎学力や一般常識を身に付けながら、地域・社会ひいては世界規模の状況の変化やその課題を理解するための知識を身に付ける。	○「指導と評価の一体化」を大切にした授業実践 ○「書く活動」を通じた思考力・判断力・表現力の育成 ○「教科の指導におけるキャリア教育」の充実 ※地域人材の積極的活用
		B 「一歩前」の精神（前向き・チャレンジ） 自己有用感を持ち、課題解決のために自分の役割を見つけ、自らの夢や理想の実現に向かって、諦めず一歩ずつ着実に取り組むことができる。	○「一歩前憲章」の具現化 ※「理想の自分」とその実現 ※「キャリアパスポート」「一歩前ノート」の効果的活用
	勉	C ふるさととの担い手としての能動的市民性 地域社会を支える当事者としての市民意識を持ち、ふるさととの未来を真剣に考えることができる。	○学校運営協議会を活用した学校づくり ※地域行事への積極的参加 ○「総合的な学習の時間」ふるさと教育の充実 ～地域を知り、課題を見つけ、解決策を提言する～
		D 他者との協働力 異なる意見・異なる感覚等乗り越えるために「主張よりも傾聴する」姿勢を身に付け、社会の一構成員として協力・協働しながら互いに高め合える行動を取ることができる。	○特別活動（学級活動・学校行事・生徒会活動）の充実 ○リーダーの育成
	愛	E 寛容さ 考えの違う他者やマイノリティ、障がい者を受け入れ、互いの人権を尊重し理解しようとする思いやりと温かさをもち、協働して共に高まろうとすることができる。	○いじめや差別を許さない学級（学校）づくり ○特別支援教育の充実
		F 思考力・創造力 身の回りの事象に「何故だろう」という疑問を持ち、論理的に考え、或いは思考を掘り下げ、自分なりの答えを導き出そうとすることができる。	○課題設定の工夫「導入」 ○他との議論や協議により新たな考えを創造する場の設定
拓	造	G 表現力・発信力 「表現・発信は聴くことから始まる」を旨とし、どのような場でも臆することなく自信を持って自分の考えを発信することができ、他者の共感を得るために必要な表現の仕方を工夫することができる。	○表現・発信する場の意図的なしかけ ○「書く活動」の充実 ※丁寧で正確な文字 漢字の活用 書く場の設定 ※「書く活動」は手段、目的は思考力・判断力・表現力の育成

III. 学校運営 及び IV. 研究・研修

		努力目標	具体的努力事項
III 学 校 運 営		1 連携の強化・深化	○CSを活用した地域との連携 ○校区内他校種との連携強化（岐宿小・五島南高） ○PTA活動の活性化
		2 同僚性を発揮する校務分掌	○議論・協議を踏まえたチーム・組織での業務推進
		3 無駄のない予算執行	○安全点検実施による安全・安心な施設・設備の管理 ○「予算」意識を持った物品購入等
IV 研 究 ・ 研 修		1 自己啓発による校内研究	○「指導と評価の一体化」の研究・実践 ○「教科の指導におけるキャリア教育」研究・実践 ○特別支援教育の充実 ○研究大会・研修会等の参加・還元（共有化）
		2 教「師」としての有り様を意識した修養	○理想の教師像とその実現に向けた実践 ○コンプライアンス徹底と不祥事・体罰・暴言等の未然防止
		3 経年研修	○若手職員の育成